

嚥下機能低下の概念

- 嚥下機能低下の概念は、加齢による摂食嚥下機能の低下が始まり、明らかな障害を呈する前段階での機能不全を有する状態である。

EAT-10(イート・テン)
嚥下スクリーニングツール

Nestlé
NutritionInstitute

氏名:	性別:	年齢:	日付:	年	月	日
-----	-----	-----	-----	---	---	---

目的

EAT-10は、嚥下の機能を測るためのものです。
乳になる症状や治療についてはかかりつけ医にご相談ください。

A. 指示

各質問で、あてはまる点数を四角の中に入力してください。
同じ以下の質問について、あなたほどの程度経験されていますか？

<p>質問1: 飲み込みの問題が原因で、体重が減少した</p> <p>0=問題なし 1 2 3 4=ひどく問題</p>	<p>質問6: 飲み込むことが苦痛だ</p> <p>0=問題なし 1 2 3 4=ひどく問題</p>
<p>質問2: 飲み込みの問題が外出に行くための障壁になっている</p> <p>0=問題なし 1 2 3 4=ひどく問題</p>	<p>質問7: 食べる喜びが飲み込みによって影響を受けている</p> <p>0=問題なし 1 2 3 4=ひどく問題</p>
<p>質問3: 液体を飲み込む時に、十分な努力が必要だ</p> <p>0=問題なし 1 2 3 4=ひどく問題</p>	<p>質問8: 飲み込む時に食べ物がのどに引っかかる</p> <p>0=問題なし 1 2 3 4=ひどく問題</p>
<p>質問4: 固形物を飲み込む時に、十分な努力が必要だ</p> <p>0=問題なし 1 2 3 4=ひどく問題</p>	<p>質問9: 食べる時に喉が痛む</p> <p>0=問題なし 1 2 3 4=ひどく問題</p>
<p>質問5: 固形物を飲み込む時に、十分な努力が必要だ</p> <p>0=問題なし 1 2 3 4=ひどく問題</p>	<p>質問10: 飲み込むことはストレスが多い</p> <p>0=問題なし 1 2 3 4=ひどく問題</p>

B. 採点

上記の点数を足して、合計点数を四角の中に入力してください。合計点数(最大40点)

C. 次にすべきこと

EAT-10の合計点数が3点以上の場合、嚥下の効率や安全性について専門医に相談することをお勧めします。

それぞれの間を5段階（0点：問題なし～4点：ひどく問題）で回答し、次のいずれかの状態であるものを嚥下機能低下とする。

- 合計点数が3点以上
- 15項目のうちAの項目が3つ以上

代替検査方法

• 臨床症状として、自記式質問票「聖隷式嚥下質問紙」による評価

大熊るり，藤島一郎，小島千枝子，北條京子，武原格，本橋豊：摂食・嚥下スクリーニングのための質問紙の開発，日摂食嚥下リハ会誌，6：3～8，2002.

聖隷式嚥下質問紙

氏名 _____ 年齢 _____ 歳 _____ 男 ・ 女 _____
回答者：本人・配偶者（ _____ ）
平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

あなたの嚥下（飲み込み、食べ物を口から食べて胃まで運ぶこと）の状態についていくつかの質問をいたします。ここ2、3年のことについてお答えください。
いずれも大切な症状ですので、よく読んでA、B、Cのいずれかに丸をつけてください。

- | | |
|---|-----------------------|
| 1. 肺炎と診断されたことがありますか？ | A. 繰り返す B. 一度だけ C. なし |
| 2. やせてきましたか？ | A. 明らかに B. わずかに C. なし |
| 3. 物が飲み込みにくいと感じることがありますか？ | A. しばしば B. ときどき C. なし |
| 4. 食事にむせることがありますか？ | A. しばしば B. ときどき C. なし |
| 5. お茶を飲むときにむせることがありますか？ | A. しばしば B. ときどき C. なし |
| 6. 食事中や食後、それ以外のときにものがゴロゴロ（たんがからんだ感じ）することがありますか？ | A. しばしば B. ときどき C. なし |
| 7. のどに食べ物が残る感じがすることがありますか？ | A. しばしば B. ときどき C. なし |
| 8. 食べるのが遅くなりましたか？ | A. たいへん B. わずかに C. なし |
| 9. 硬いものが食べにくくなりましたか？ | A. たいへん B. わずかに C. なし |
| 10. 口から食べ物がこぼれることがありますか？ | A. しばしば B. ときどき C. なし |
| 11. 口の中に食べ物が残ることがありますか？ | A. しばしば B. ときどき C. なし |
| 12. 食物や酸っぱい液が胃からのどに戻ってることがありますか？ | A. しばしば B. ときどき C. なし |
| 13. 胸に食べ物が残ったり、つまった感じがすることがありますか？ | A. しばしば B. ときどき C. なし |
| 14. 夜、咳で眠れなかったり目覚めることがありますか？ | A. しばしば B. ときどき C. なし |
| 15. 声がかすれてきましたか？
(がらがら声、かすれ声など) | A. たいへん B. わずかに C. なし |

嚥下機能低下と評価された場合の注意点

EAT-10または聖隷式嚥下質問紙にて嚥下機能低下と評価された者のなかには、嚥下障害（保険病名としての「摂食機能障害」）患者が含まれる。

したがって嚥下機能低下の評価がされた場合、さらに嚥下のスクリーニングテスト（反復唾液嚥下テスト，改訂水飲みテスト，頸部聴診法）を行い，必要に応じて精密検査（VF，VE）を実施し，摂食嚥下機能に明らかな異常が認められた場合には，嚥下機能低下ではなく「摂食機能障害」と診断され，専門的介入が必要となる。